

鹿屋市立吾平小学校 特別の教育課程の実施状況等について

1 特別の教育課程の概要

本校では、令和4年度、市内全小学校が文部科学省教育課程特例校の指定を受け、下記の時数を確保し、現行の学習指導要領（外国語活動・外国語科）を踏まえて、「英語科」として先進的な英語教育の実践研究を推進しています。

英語大好きな子どもたちをイメージし、小学1年生から児童の興味・関心や理解度に合わせた英語を使って段階的に指導し、小学校6年間を通して、総合的にコミュニケーション能力の基礎を育成し、小・中一貫による英語教育の推進を図ることを目指しています。

学年	1年	2年	3年	4年	5年(教科)	6年(教科)	総時数
年間時数	20	20	35	35	70	70	250
使用する教材等	オリジナル	オリジナル	Let's Try!1	Let's Try!2	教科書 My Book Picture Dictionary	教科書 My Book Picture Dictionary	

2 鹿屋市の英語教育の目指す生徒像

「地球規模で様々な問題を考え、郷土の魅力を生かして、英語を使って、能動的に課題解決に向けた行動を起こす児童生徒の育成」子どもたちが英語の学習に主体的に取り組み、コミュニケーション能力を育成した結果、郷土の課題解決に貢献したり、グローバルな視点を持ち、郷土の魅力を世界に発信し、持続可能な社会の発展に貢献したりする人材の育成を目指します。子どもたち・先生方・学校・保護者・地域が一体となって、「わくわく」するような授業を一緒につくり、多文化共生社会を生き抜く「グローバル人材」の育成を目指します。

3 本校の教育目標等について

【学校教育目標】

自ら学びに向かい、友達と共に取り組み、新しい時代を生き抜く吾平の子どもを育てる。

【英語科目標】

英語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、英語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【英語科努力点】

- 1 英語科の学習指導法について全職員共通理解を図り、協力態勢を確立する。
- 2 指導計画、指導過程、授業実践の工夫・改善に努める。
- 3 子どもたちが英語に親しむための環境整備に努める。

3 鹿屋市（全体）英語教育圏推進会議【◎テーマ】

1 区	話すこと (発表)	<p>◎ 相手（他者）意識をもち、話すこと（発表）ができる児童生徒</p> <p>☆ 言語活動の目的・場面・状況・対象を明確化</p> <p>☆ CCEの活用による小中一貫</p> <p><input type="checkbox"/> 発表体験の充実</p> <p><input type="checkbox"/> ICT（遠隔等）の活用</p> <p><input type="checkbox"/> 自分の考え、気持ち、理由等</p> <p><input type="checkbox"/> 発表内容の構成</p> <p><input type="checkbox"/> 効果的な表現力</p> <p><input type="checkbox"/> 聴衆の関心を集める</p> <p><input type="checkbox"/> キーワード等の提示と Retelling</p>
2 区	話すこと (やり取り)	<p>◎ 失敗を恐れず、自然な「やり取り」を継続できる児童生徒</p> <p>☆ 言語活動の目的・場面・状況・対象を明確化</p> <p>☆ CCEの活用による小中一貫</p> <p>☆ その場で/即興で</p> <p><input type="checkbox"/> 自分の考え、気持ち、理由等</p> <p><input type="checkbox"/> 身近で簡単な事柄 ⇒質問への応答</p> <p><input type="checkbox"/> 日常的な話題 ⇒整理・事実・自分の考え気持ち・質問への応答</p> <p><input type="checkbox"/> 社会的な話題 ⇒聞く・読む⇒話す（やり取り）（技能統合）</p> <p><input type="checkbox"/> 対話の継続</p> <p><input type="checkbox"/> 必然性のあるやり取り</p>
3 区	書くこと	<p>◎ 主体的に、楽しく書くことに取り組もうとする児童生徒</p> <p>☆ 言語活動の目的・場面・状況・対象を明確化</p> <p>☆ Sounds and Letters</p> <p><input type="checkbox"/> 大文字・小文字</p> <p><input type="checkbox"/> 十分に慣れ親しんだキーセンテンスのコピー</p> <p><input type="checkbox"/> 関心のある事柄 ⇒正確</p> <p><input type="checkbox"/> 日常的な話題 ⇒整理・事実・自分の考え・気持ち等</p> <p><input type="checkbox"/> 社会的な話題 ⇒聞く・読む⇒書く（技能統合）</p>
4 区	聞くこと	<p>◎ 聞いたことを基に、自分の意見や考えを発信できる児童生徒</p> <p>☆ 言語活動の目的・場面・状況・対象の明確化</p> <p>☆ CCEの活用による小中一貫</p> <p><input type="checkbox"/> ゆっくり/はっきり</p> <p><input type="checkbox"/> メモとリテリング</p> <p><input type="checkbox"/> 聞き取ったこと基に発信（自分の考え、気持ち、理由等）</p> <p><input type="checkbox"/> 身近で簡単な事柄 ⇒必要な情報</p> <p><input type="checkbox"/> 日常的な話題 ⇒概要</p> <p><input type="checkbox"/> 社会的な話題 ⇒要点</p> <p><input type="checkbox"/> 音読（読めない音は聞こえない）</p>
5 区	読むこと	<p>◎ 主体的に、楽しく読むことに取り組もうとする児童生徒</p> <p>☆ 言語活動の目的・場面・状況・対象の明確化</p> <p>☆ Sounds and Letters</p> <p><input type="checkbox"/> 活字体の識別</p> <p><input type="checkbox"/> 文字と音声の合致（フォニックス）※教育課程特例</p> <p><input type="checkbox"/> 読み聞かせ</p> <p><input type="checkbox"/> 慣れ親しんだ語句や基本的な表現の意味理解</p> <p><input type="checkbox"/> チャンツ</p> <p><input type="checkbox"/> 日常的な話題【簡単な語句】⇒必要な情報の読み取り</p> <p><input type="checkbox"/> 日常的な話題【短い文章】⇒概要</p> <p><input type="checkbox"/> 社会的な話題【短い文章】⇒要点</p> <p><input type="checkbox"/> 音読</p> <p><input type="checkbox"/> 英問英答（事実発問・推論発問・評価発問）</p> <p><input type="checkbox"/> 時間制限（速読・多読）</p> <p><input type="checkbox"/> 初見のもの</p> <p><input type="checkbox"/> 読む⇒書く/話す（統合）</p>

4 本校の令和4年度英語教育の具体的な実践と成果について

(1) 1・2年生の具体的な

- ・ ALT や JTE を自然に受け入れ、積極的に英語であいさつする児童がいる。
- ・ 自国以外の文化も柔軟に受け入れようとする素地ができつつある。
- ・ 指導者は年間指導計画に則り、JTE・ALTと事前打ち合わせを行い、連携して授業を進めた。また、クラスルームイングリッシュを積極的に使った。
- ・ 授業の終末には、学校独自の振り返りシートを使って学びの振り返りを行った。

(2) 3・4年生の取組

- ・ ALT や JTE を自然に受け入れ、積極的に交流しようとする児童が多数いる。
- ・ 自国以外の文化も柔軟に受け入れようとする姿がみられる。
- ・ 指導者は年間指導計画に則り、JTE・ALTと事前打ち合わせを行い、連携して授業を進めた。また、クラスルームイングリッシュを積極的に使った。
- ・ 授業の終末には、学校独自の振り返りシートを使って学びの振り返りを行った。

(3) 5・6年生の取組

- ・ ALT や JTE と積極的に交流する児童が多数いる。
- ・ 自国以外の文化も受け入れようとしている。
- ・ 指導者は年間指導計画に則り、JTE・ALTと事前打ち合わせを行い、連携して授業を進めた。また、クラスルームイングリッシュを積極的に使った。
- ・ 授業の終末には、学校独自の振り返りシートを使って学びの振り返りを行った。

(4) 鹿屋市各（地区）英語教育圏推進会議について（小中一貫教育）

成 果		<p>聞いたことを基に、自分の意見や考えを発信できる児童の姿を目指し、相手の考えのインプットと自分の考えのアウトプットをセットにした授業デザインを日々実践し、4区の学校職員へ授業を公開した。</p>
-----	---	---

5 特別の教育課程の実施状況に関する検証結果

(1) 自己評価（児童）の結果から 英語の授業は楽しいですか。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
楽しい	92%	79%	65%	57%	70%	38%
どちらかというと楽しい	8%	13%	30%	19%	23%	32%
あまり楽しくない	0%	4%	0%	24%	7%	8%
楽しくない	0%	4%	5%	0%	0%	2%

(2) 自己評価（教員）の結果から

Q1 1年生からの英語教育の実施は、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成につながっていると思いますか。

思う	どちらかと思う	どちらかと思わない	思わない
40%	44%	11%	5%

Q2 鹿屋市の英語教育に期待することは何ですか。（自由記述，一部抜粋）

- ・ 英語専科の導入
- ・ 多文化、異文化共生の意識付け
- ・ コミュニケーション能力をはじめとする英語力の向上

(3) 保護者評価結果から

Q1 お子さんは、英語の授業が好きですか。

思う	どちらかと思う	どちらかと思わない	思わない
37%	37%	21%	5%

Q2 1年生からの英語教育に期待することは何ですか。（自由記述，一部抜粋）

- ・ 楽しく慣れ親しみ、苦手意識を持たずに英語教育の基盤をつくってもらいたい。
- ・ いざというときに英語でコミュニケーションがとれ、交流できるとよい。
- ・ 聞き取り、発音、外国の文化も学ぶこと、中高での英語学習へのつなぎ

(4) 学校関係者評価結果から

Q1 1年生からの英語教育の実施は、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成につながっていると思いますか。

思う	どちらかと思う	どちらかと思わない	思わない
83%	17%	0%	0%

Q2 1年生からの英語教育に期待することは何ですか。（自由記述，一部抜粋）

- ・ 市内にも多くの外国人がいるので、コミュニケーションをとり互いに助け合えるようになるとよい。
- ・ 早いうちから触れ、慣れ、苦手意識をもたせず、楽しいと思わせること。

6 鹿屋市小中学校英語弁論大会（小学校：スキット部門「私の宝物」）について

成 果	<ul style="list-style-type: none">・ 発表原稿作成、PPの準備など、発表者が指導者と相談し準備や練習を進めながら、本番へ向けて少しずつ自信をもつ様子が見られた。・ 直前まで体調不良で練習できなかった場合でも、発表原稿に添って進められるので安心して当日を迎えられた。・ 他校の児童の発表に触れて触発され、児童自らが自分の殻を破り、全力で本番に臨む貴重な経験ができた。
-----	---

7 グローカル・イングリッシュキャンプについて

- ※ 子供会・町内会との共催による地域に暮らす外国人のおもてなし企画
- ※ 学校の学びをつなぐカリキュラムマネジメント
- ※ 郷土理解・郷土の魅力発信

成 果		<p>中央麓地区の子ども会で継承している「そば切り踊り」を発表し、ALT・JTEや市内の参加者にも体験、賞賛されたことによって、郷土芸能を守ることの大切さを感じた。</p>
-----	---	--

8 台湾9協定小学校と鹿屋市10小学校との協定に基づく交流授業等について

協定の有・無	・ あり	・ <input type="checkbox"/> なし
取組内容		
成 果		
本年度の取組		

9 国立台北教育大学と鹿屋市教育委員会との協定に基づく教育実習生受入について

予定の有・無	・ あり	・ <input type="checkbox"/> なし
期待すること		

10 令和5年度の鹿屋市グローバル教育推進事業

【鹿屋市英語教育圏（地区）（全体）合同推進会議】

期日	令和5年4月14日（金）午後実施	
場所	鹿屋市役所 7階（大会議室）	
受付・解散	開始14：00 解散16：30	
対 象 者	鹿屋市小・中・高等学校 全英語担当者、ALT 6人、JTE 5人	
主 な 活 動	鹿屋市の英語教育の方向性と事業内容の説明 年間テーマ設定	
各英語教育圏	各（5地区）英語教育圏推進会議 1学期（1回）2学期（1回） ※ 小学校研究授業1回 ※ 中学校研究授業1回 ※ 期日・授業者は各（地区）英語教育圏で設定	
期日	令和6年2月20日（火）午後実施	
場所	鹿屋市役所 7階（大会議室）	
受付・解散	開始14：00 解散16：30	
対 象 者	鹿屋市小・中・高等学校 全英語担当者、ALT 6人、JTE 5人	
主 な 活 動	成果と課題の振り返り 次年度に向けて	

(1) 【第1回グローバル・イングリッシュ・デイキャンプ】

期日	令和5年5月27日（土）午後実施
場所	鹿屋市立図書館
受付・解散	受付13:15 解散16:30 ※ 現地集合、現地解散
参加費	無料 ※ 事前申込（必要）⇒ LINE公式アカウントより申込
対象者	小学4年生～高校3年生（午前） ※ 50人程度
主な活動	【英語の本の世界へようこそ】 ○ 世界6か国のALTによる本の読み聞かせ ○ 異文化紹介

(2) 【グローバル人材（鹿屋市PR大使台湾派遣）エントリーシート配布】

配布予定日	令和5年5月中旬（予定）
対象者	鹿屋市小・中・高等学校 全児童生徒の中から（6人程度） ○ 1次選考：エントリーシート審査 ※ 町内会や子供会、学校生活における他者への貢献活動等の状況を重視 ※ グローバル・イングリッシュ・デイキャンプ参加希望状況を重視 ○ 2次選考：「郷土の魅力」プレゼンテーション・面接審査 ※ 郷土理解・郷土の魅力発信力（かのや風土記活用）
引率者	3人程度（予定）
派遣期間	令和6年2月14日（水）～2月17日（土）【3泊4日】の台北市内派遣
内容	○ 台湾協定小学校（中高一貫校含む）体験授業 ○ ホームステイ ○ 鹿屋市PR大使として、郷土の魅力を発信体験

(3) 【第1回鹿屋市小・中・高校等学校英語指導法研修会（鹿屋体育大学吉重教授）】

期日	令和5年5月17日（水）14:00～16:30
場所	鹿屋市役所7階（大会議室）
対象者	鹿屋市全小・中・高等学校英語担当者、ALT、JTE
講師	鹿屋体育大学 吉重教授（鹿屋市英語教育推進アドバイザー）
内容	○ （英語）スキット・プレゼンテーションの作り方について ○ 鹿屋市小・中学校英語弁論大会【令和5年10月16日（月）】に向けて ※ スキット：私の宝物（各小学校5・6年生より2人） ※ プレゼンテーション：郷土の魅力発信（各中学校2年生より1人） ※ グローバル人材（鹿屋市PR大使台湾派遣）選考判断の1つ

(4) 【平和の花束（英語部門）【台湾協定小学校（小中高一貫校含む）申込締切】

期日	令和5年6月1日（木） ※ パスポート等の手続のため早い設定
対象者	台湾協定小学校（小中高一貫校含む）より各校2人ずつ申込可
主な活動	○ 平和の花束（英語部門）※ 台湾協定小学校からの申込 ○ 最優秀賞児童生徒1人・引率教員/保護者1人【8月10日当日招待】 ※ ホームステイ等

【平和の花束（英語部門）【鹿児島県内等 申込締切】

期日	令和5年6月30日（金）
対象者	鹿児島県内小・中・高等学校等
主な活動	○ 平和の花束（英語部門） ○ 最優秀賞児童生徒1人・引率教員/保護者1人 8月10日当日招待

(5) 【鹿屋市立西原小学校♥台湾チャンダウ協定小学校 受入】※ 学校案内済

期日	令和5年7月4日（火）～7月5日（水）午前まで
場所	鹿屋市立西原小学校
訪問者	児童16人 引率教員2人 計18人 ※バス移動
対象者	鹿屋市立西原小学校関係者
内容	○ 鹿屋市教育委員会訪問【7月4日（火）午前】 ○ 西原小学校歓迎式（全校）設定 ○ 特別活動「お楽しみ会」（児童企画）・英語の授業体験等 ○ 給食体験（児童・引率教員）※ 事前にアレルギー等確認 ○ 7月4日（火）午後：鹿屋市観光地巡り（場所：検討中） ○ 西原小学校PTA等による夕食会（検討中） ○ ホームステイ（保護者9家族）※ 引率教員を含む
受入方法等	○ 必要様式等 配布済（鹿屋市教育委員会と協議中）

(6) 【第2回グローバル・イングリッシュ・デイキャンプ（吾平中央麓子供会開催）】

期日	令和5年7月22日（土）午後実施
場所	協議中
集合・解散	受付13:15 解散16:30 ※ 現地集合、現地解散
参加費等	無料
対象者	小学1年生～高校3年生 計50人程度
主な活動	○ 子供会との「おもてなし企画」（協議中） ※ 鹿屋市に暮らす外国籍の方々及び鹿屋体育大学留学生参加 ○ 郷土の魅力発信（町内会・子ども会育成会等の協働） ○ 世界貢献のために私たちにできること（協議中）

(7) 【第2回鹿屋市小・中・高校等学校英語指導法研修会（朝日大学 亀谷教授）】

期日	令和5年7月28日（金）午後実施
場所	リナシティ（情報研修室）
対象者	鹿屋市全小・中・高等学校 英語担当者、ALT、JTE 鹿屋市内高等学校 英語担当者（案内予定） 大隅地区の希望する英語担当指導主事（案内予定）
講師	朝日大学 亀谷教授（鹿屋市英語教育推進アドバイザー）
内容	○ 鹿屋市グローバル教育推進事業への助言 ○ 次期学習指導要領に向けて

	○ 今後の日本の英語教育の動向等について
--	----------------------

(8) 【平和の花束】 ※ 当日一般参加可能

期日	令和5年8月10日（木）午後実施 ※ 翌日受賞者は戦跡巡り（予定）
場所	リナシティ（大ホール）
来賓	国立台北教育大学教授 エリック・チェン教授 ※ 鹿屋市教育委員会-国立台北教育大学教育大学【協定担当者】 ※ 鹿屋市10小学校-台湾9小学校【協定担当者】
招待	英語部門 鹿児島県小中高等学校最優秀賞者1人、保護者/引率教員等 英語部門 台湾協定小学校（小中高一貫校含む） 代表児童生徒1人、保護者/引率教員1人 ※ ホームステイ

(9) 【第3回 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ（細山田小子供会と共催）】

期日	令和5年8月19日（土）午前実施
場所	細山田小学校
集合・解散	9：00-12：00 ※ 現地集合、現地解散
参加費等	無料
対象者	鹿屋市内 全小学1年生～高校3年生
主な活動	○ タイ王国児童・生徒「おもてなし企画」（協議中） ※ トウンソン市長団及び児童生徒来鹿 ○ 午後：鹿屋女子高とのバレー交流

(10) 【第4回 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ（英語弁論大会リハーサル）】

期日	令和5年9月9日（土）午後実施 ※市民文化会館練習（最初で最後！）
場所	鹿屋市文化会館（令和5年度 鹿屋市小中学校英語弁論大会開催場所）
集合・解散	14：00-16：30 ※ 現地集合、現地解散
参加費等	無料
対象者	鹿屋市小・中英語弁論大会出場者及び出場予定者
主な活動	○ 英語弁論大会当日の流れの確認 ○ 小学校5・6年生2人：スキット練習・発表リハーサル ○ 中学校 2年生1人：プレゼンテーション練習・発表リハーサル ※ PPTや写真等のICT動作確認（準備必要） ○ 中学校 3年生1人：高円宮杯出場に向けて練習可能
重要①	○ 各校の出場者決定 ※全児童生徒が挑戦できるオーディションを設定
重要②	○ 中学校3年生：高円宮杯中学生英語弁論大会（鹿児島県予選） ※ 英語弁論の全国大会予選（この5年間で鹿屋市より2回出場） ※ 原稿締切：9月8日（金）予定【県英研からの案内要確認】

(11) 【第5回 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ（鹿屋市小中学校英語弁論大会リハーサル）】

期日	令和5年10月14日（土） 午後実施
場所	鹿屋市役所7階（大会議室）

集合・解散	14：00-16：30 ※ 現地集合、現地解散
参加費等	無料
対象者	鹿屋市小・中英語弁論大会出場者
主な活動	<ul style="list-style-type: none"> ○ 英語弁論大会当日の流れの最終確認 ○ プレゼンテーション等のICT最終確認 ○ 小学校5・6年生2人：スキット練習・発表リハーサル ○ 中学校 2年生1人：プレゼンテーション練習・発表リハーサル ○ 中学校 3年生1人：高円宮杯出場に向けて練習可能 <p>※ 原稿・練習の様子写真・当日使用するPPT写真等提出完了済</p>

(12) 【鹿屋市立上小原小学校🇨🇵台湾シュアングィオン協定小学校 受入】

期日	令和5年10月15日（日）～11月24日（金）の間に2日間（調整中）
場所	鹿屋市立上小原小学校
訪問者	児童20人 引率教員3人 計23人（予定）
対象者	鹿屋市立上小原小学校関係者
内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鹿屋市教委訪問【10月10日（火）午前】 ○ 上小原小学校歓迎式（全校）設定 ○ 特別活動「お楽しみ会」（児童企画）・英語の授業体験等 ○ 給食体験（児童・引率教員） ○ 上小原小PTA等による夕食会（検討中） ○ ホームステイ（保護者10家族程度） ※ 1家族2人～3人【1泊】
受入方法等	○ 必要様式等 後日配布（鹿屋市教育委員会と協議）

(13) 【鹿屋市小・中学校英語弁論大会】

期日	令和5年10月16日（月）
場所	鹿屋市文化会館
集合・解散	13：30受付開始 14：00～16：45 ※全小・中学校バス等の送迎あり
参加者等	<p>各小学校児童2人×23校 各中学校生徒1人×12校 引率教員1人×35校 管理職1人×35校 来賓：鹿屋市教育委員会教育委員、鹿屋市議会議員（文教委員会）等 来館：保護者（人数制限なし） 鹿屋市民（事前申し込み必要）</p> <p>※ 事前参加申込必要</p>
発表内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ スキット部門（私の宝物「鹿屋市」）※ 順位付けなし ○ プレゼンテーション部門（郷土の魅力発信）※ 順位付けあり <p>※ 「かのや風土記」活用推奨</p>

(14) 【グローバル人材（鹿屋市PR大使台湾派遣）1次エントリーシート締切・2次選考】

締切日	令和5年10月20日（金）
提出先	各小・中・高等学校長
対象者	鹿屋市立小・中・高等学校（全児童生徒）
申込方法等	○ 実施要項・1次エントリーシート参照（5月中旬初配布予定）

結果通知	○ 令和5年10月31日（火）に各小・中・高等学校へ通知（予定）
最終選考日	○ 令和5年11月11日（土）【鹿屋市役所庁舎内】 郷土の魅力プレゼンテーション / 発表、面接 ※ 後日詳細配布（鹿屋市小・中学校英語弁論大会及び各校のオーディション等に向けて作成したものを活用可）

(15) 【第6回 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ（鹿屋市ブックフェスタ）】

期日	令和5年10月21日（土）
場所	鹿屋市立図書館前等
集合・解散	9：00～16：00（予定） ※ 午前2回～3回、午後2回～3回
参加費等	無料
対象者	ブックフェスタ参加者（自由参加）
主な活動	○ 「英語劇」「読み聞かせ」等 ※ 事前参加申込（不要） ○ メッセージカードづくり（私たちにできる世界貢献） ○ Heal the World「地球セラピー（紙粘土）」（制作体験） ※ 事前参加申込必要

(16) 【鹿屋市立鹿屋小学校・東原小学校🇨🇵台湾国立台北教育大学附属小学校受入】

期日	令和5年11月9日（木）～11月10日（金）
場所	鹿屋市立鹿屋小学校 鹿屋市立東原小学校
訪問者	児童21人 引率教員4人 ⇒ 児童は2つの学校に分かれて参加 引率教員は両方の学校訪問
対象者	鹿屋市立鹿屋小学校 学校関係者、鹿屋市立東原小学校 学校関係者
内容	○ 鹿屋市教委訪問【11月9日（木）午前】 ○ 各小学校歓迎式（全校）設定 ○ 特別活動「お楽しみ会」（児童企画）・英語の授業体験等 ○ 給食体験（2日間） ○ 令和5年11月9日（木）：2校合同夕食会（検討中） ○ ホームステイ（各小学校4家族～8家族程度）【2日間】
受入方法等	○ 必要様式等 後日配布（鹿屋市教育委員会と協議）

(17) 【第3回 鹿屋市小・中・高校等学校英語指導法研修会（市教育委員会指導主事）】

期日	令和5年11月17日（金）14：00～16：30
場所	鹿屋市役所7階（大会議室）
対象者	鹿屋市全小・中・高等学校 英語担当者、ALT、JTE

講師	鹿屋市教育委員会指導主事（英語担当：山内）
内容	○ グローカル教育推進事業の成果と課題 ○ 児童生徒の英語力向上に向けた指導改善のポイント等

(18) 【グローバル人材（鹿屋市PR大使台湾派遣）児童生徒決定通知】

通知日	令和5年12月1日（金）
通知先	鹿屋市教育委員会学校教育課 ⇒ 各小・中・高等学校長
保護者 通知日	各小・中・高等学校長 ⇒ 各児童生徒（保護者） 令和5年12月1日（金）通知 ※ 通知を受け取ったら、すぐに各自でパスポート申請（5年間分） ※ 領収書を必ず保管 ※ 申請後2週間程度必要

(19) 【グローバル人材（鹿屋市PR大使台湾派遣）児童生徒 パスポート写し提出締切】

締切日	令和5年12月22日（金）午後締切 ※期限厳守
提出先	関係保護者 ⇒ 各小・中・高等学校長 ⇒ 鹿屋市教育委員会

(20) 【グローバル人材（鹿屋市PR大使台湾派遣） 児童生徒及び保護者（説明会）】

期日	令和6年1月13日（土） 午前実施【予定】
時間	10：00～12：00 【予定】
場所	鹿屋市教育委員会7階（大会議室）予定
対象者	グローバル人材（鹿屋市PR大使台湾派遣）児童生徒及び保護者 引率者
内容	○ グローカル人材（鹿屋市PR大使台湾派遣） 児童生徒及び保護者自己紹介 ○ 鹿屋市グローバル教育推進事業について ○ 派遣までの準備等について ○ 派遣期間の日程等について ○ 質疑・応答

(21) 【国立台北教育大学教育実習生受入開始♡鹿屋市立希望小学校（選定中）】

期日	令和6年1月21日（日）～2月4日（日）
場所	鹿屋市内希望小学校（選定中）
訪問者	国立台北教育大学学生 10人 、 引率教授2人（予定）
令和5年	東原小学校（2人）・ 寿北小学校（他校の状況に応じて）

4月時点 希望校	西原小学校（2人）・花岡小学校（2人）・田崎小学校（2人） 輝北小学校（6人）・細山田小（2人） ※ 毎年来鹿されますので、令和5年度で受入校とならなくても、ぜひ令和6年度も希望されてください。 ※ 後日、国立台北教育大学と協議の上、決定します。
内容	○ 第1回 国立台北教育大学教育実習生受入記念レセプション開催 【令和6年1月22日（月）：教育実習受入校等参加】 ○ 英語の授業（実習） ○ 教員としての1日の業務等（実習） ○ 各小学校での送別会【令和6年2月2日（金）】

(22) 【第7回 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ（寺子屋イングリッシュカフェ）】

期日	令和6年1月24日（水）
場所	リナシティ ※ 事前参加申込（必要）
集合・解散	16：00～（予定）
参加費等	無料 ※ 事前参加申込（必要）
対象者	鹿屋市小・中・高等学校 全児童生徒
主な活動	国立台北教育大学教育実習生企画・運営 ※ 異文化交流等（台湾について知ろう。）
ホーム ステイ	令和6年1月24日（水）～1月25日（木）の実習校送迎まで ※ 事前希望調査あり

(23) 【第8回 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ（鹿屋市観光ツアーガイド）】

期日	令和6年1月27日（土）
場所	鹿屋市内 ※ バス利用
集合・解散	9：00～16：00（予定）
参加費等	※ 参加費回収（予定）
対象者	鹿屋市小・中・高等学校 全児童生徒 ※ 鹿屋市小中学校英語弁論大会のプレゼンテーションやスキットの内容を使ってツアーガイドに挑戦
主な活動	鹿屋市内観光地巡り
ホーム ステイ	令和6年1月27日（土）～1月29日（月）実習校送迎まで ※ 事前希望調査あり

(24) 【第9回 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ（鹿屋女子高イングリッシュカフェ）】

期日	令和6年1月31日（水）
場所	鹿屋女子高等学校
集合・解散	15：00～18：00（予定）
参加費等	無料
対象者	鹿屋女子高等学校生徒（他）

主な活動	国立台北教育大学教育実習生企画【キャリア教育】 ※ 異文化交流等
ホームステイ	令和6年1月31日（水）～2月1日（木）の実習校送迎まで ※ 事前希望調査あり

**(25) 【第10回 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ】
【グローバル人材（鹿屋市PR大使台湾派遣） 児童生徒及び保護者（最終説明会）】**

期日	令和6年2月3日（土） 午後
時間	14：00～15：30【プレゼンテーション等練習】 15：30～16：30【派遣児童生徒及び保護者最終説明会】
場所	鹿屋市教育委員会7階（大会議室）予定
対象	グローバル人材（鹿屋市PR大使台湾派遣）児童生徒及び保護者 引率者
内容	○ 国立台北教育大学教育実習生との面会 ※ 台湾についての説明 ○ 準備状況等の確認について ※ 体験授業校及びホームステイ先保護者等の説明について ○ 質疑・応答

(26) 【グローバル人材（鹿屋市PR大使台湾派遣）】

期間	令和6年2月14日（水）～2月17日（土）【予定】
報告会	※ 年度内に開催【予定】

5 鹿屋市グローバル教育推進事業 公式LINEアカウント登録はこちらから



URL <https://lin.ee/47e7QG3>

鹿屋市教育委員会